

# 製造業における請負等の増加と 「総合的安全衛生管理」の必要性

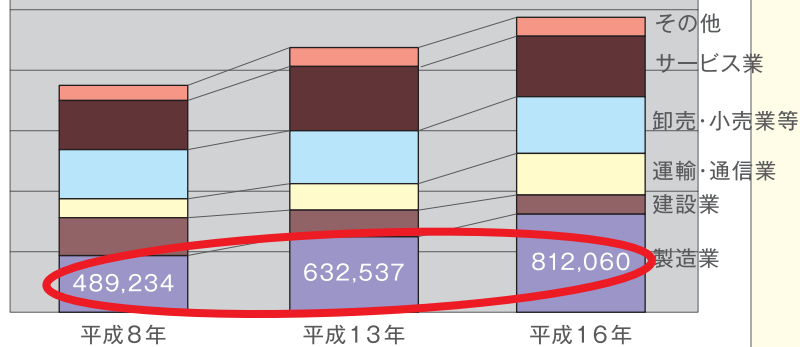
## 業務請負等の増加

製造業の事業場においては、業務請負等が増加しています。

これにより、指揮命令系統の異なる労働者が混在して働くことによる労働災害の増加が危惧されます。

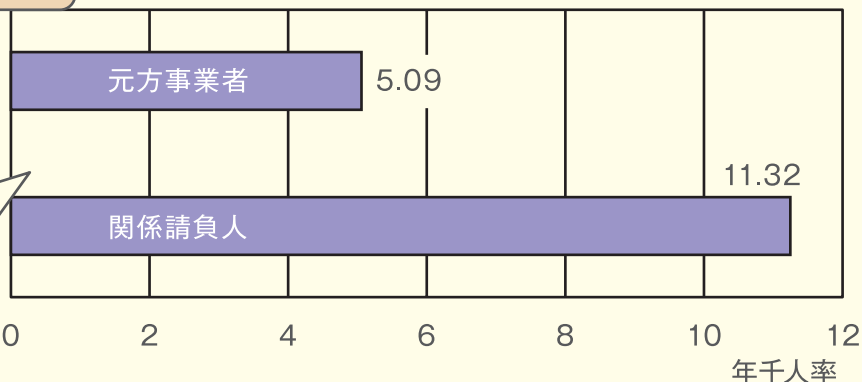
請負労働者数等の推移

出所：総務省事業所・企業統計調査



## 災害発生率の比較

関係請負人の災害発生率は、元方事業者より高くなっています。



出所：大規模製造業における安全管理体制・活動に係る自主点検(平成15年 厚生労働省)

## 労働安全衛生法の改正

### 労働安全衛生法第30条の2

製造業(造船業を除く。)の元方事業者に対し、混在作業によって生ずる労働災害を防止するため、作業間の連絡・調整等の実施を義務付け

※ 造船業については、従来から労働安全衛生法第30条により、特定事業として、作業間の連絡・調整等も含めた措置が義務付けられています。

混在作業による労働災害を防止するため、「総合的な安全衛生管理」を実施するための指針を策定